ディーラーマニュアル

ロード	グラベル	MTB
E-BIKE	LIFESTYLE	GENERAL

片面SPD /
片面フラットペダル

SHIMANO

PD-EH510

目次

重要なお知らせ 3
安全のために 4
使用工具一覧 6
取付け / 取外し 7
クリートの取付け 7
- クリートの種類 7
- クリートの仮止め 7
- クリート位置の調整と固定 8
- 防水シールの取付け 8

クランクへの取付け 9
調整 10
ピンによるグリップ力の調整 10
メンテナンス 11
ペダルのクリート固定力調整 11
SPDユニットの交換方法 12
リフレクターの取付け / 取外し 14

重要なお知らせ

- **ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。**
  専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、部品を取付けないでください。
  記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業しないでください。購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- 各製品に付属している取扱説明書もあわせてよくお読みください。
- ディーラーマニュアルに書かれていない製品の分解、改造はおこなわないでください。
- 全てのマニュアル、技術資料はウェブサイト https://si.shimano.com でご覧いただけます。
- インターネットのご利用が難しいお客様から、印刷されたユーザーマニュアルを問い合わせいただく場合があります。シマノ代理店またはシマノ営業所に印刷版のユーザーマニュアルをお申し付けください。
- 地域のルールや法律に従って製品をご使用ください。

安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危　険	「死亡や重傷を負う内容」です。
警　告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注　意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために

⚠警　告

- **製品を取付ける場合は、必ず取扱説明書の指示に従う。**

  その場合、シマノ純正部品を使用してください。製品や交換部品が不適切に組立て、調整されていると、製品の不具合を招き、転倒して重傷を負う場合があります。

- 部品の交換など、メンテナンス作業中は、適正な目の保護具を着用する。

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- お子様が使用する場合には、お子様の安全のために下記について保護者、お子様の双方とも内容を確実に理解した上で正しく使用していただくよう指導する。この記載に従わないと、重傷を負うことがあります。

＜SPDペダルに関する事項＞

- ペダルとクリート（シューズ）の装着および解除のメカニズムを使用前に理解する。SPDペダルは解除をしようと意図した場合のみ、解除されるように設計されています。転倒したときに、自然に解除される設計ではありません。
- ブレーキをかけ片足を地面につけて、クリートのペダルへの装着および解除を繰り返し練習し、十分に足を慣らしてから走行する。
- 最初は平地を走行し、クリートのペダルへの装着および解除に十分慣れる。
- ペダルのクリート固定力を、自分に最適な強さに調整してから走行する。クリート固定力が低いと意図しないときに解除して、バランスを崩して転倒するおそれがあります。また、クリート固定力が高いと解除しにくくなります。
- 低速走行または停車する可能性がある場合（Uターン、交差点付近、上り坂、見通しの悪いカーブなど）は、いつでも足を地面につけるように、事前にペダルからクリートを解除する。
- 雨天時など、湿った地面を走行する場合は、ペダルのクリート固定力を通常より弱くする。
- 本来の脱着性能を維持するために、クリートおよびビンディング部に付着した泥などは取除く。
- クリートが摩耗していないかどうか定期的にチェックする。摩耗している場合はクリートを取替えて、走行前に必ずペダルのクリート固定力を調整してください。
- SPD対応シューズを使用する。これ以外のシューズを使用すると、ペダルからシューズが外れなくなったり、予期せずに外れたりすることがあります。
- クリートは、シマノ純正クリート（SM-SH51 / SM-SH56）*を使用しシューズに確実に固定されていることを確認する。クリートの固定が不十分な場合、クリートが解除されず転倒するおそれがあります。

  * ペダルによって対応するクリートが異なります。詳しくは「製品情報」を参照ください。

上記を厳守していただかないと、ペダルからシューズが外れなかったり、予期せずに外れたりして転倒し、重傷を負うことがあります。

- 道路を走行する場合は必ずリフレクターを取付ける。

  リフレクターが標準装備されていないモデルには別売のリフレクターがあります。適応するリフレクターに関しては販売店または代理店へご相談ください。

- リフレクターが損傷していたり汚れていたりしたままで乗車しない。自転車が確認されにくく危険です。

＜フラットペダルに関する事項＞

- ペダルから足を下ろすときは、足を持ち上げた後、横方向にずらす。転倒して重傷を負うおそれがありますので、片足を地面につけた状態で繰り返し感触を確かめ、操作に慣れるまで何度も練習してください。

- 自転車の使用方法に合わせ適切な服装、保護具を使用する。ピンが長いので、皮膚などを深く傷付けることがあります。

使用上の注意

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- 乗車前には締結部にガタおよび緩みのないことを確認してください。
- 乗車前にクリートやスペーサーにガタおよび緩みのないことを確認してください。
- 乗車時のペダリングに異常を感じたときは販売店へご相談いただくようお伝えください。
- 回転部分に異常のある場合は、調整が必要です。販売店または代理店へご相談ください。
- 定期的にクランクやペダルの増し締めを、販売店または代理店でおこなってください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。
- 最大限の性能を発揮するために、シマノ製の潤滑剤とメンテナンス製品の使用を強くお勧めします。

手順の説明を主体としていますので、製品イメージが異なる場合があります。

使用工具一覧

製品の取付け / 取外し、調整、メンテナンスには下記の工具が必要です。

工具	
	2.5 mm六角レンチ
	3 mm六角レンチ
	4 mm六角レンチ
	6 mm六角レンチ
	5.5 mmスパナ
	プラスドライバー[#2]

取付け / 取外し

クリートの取付け

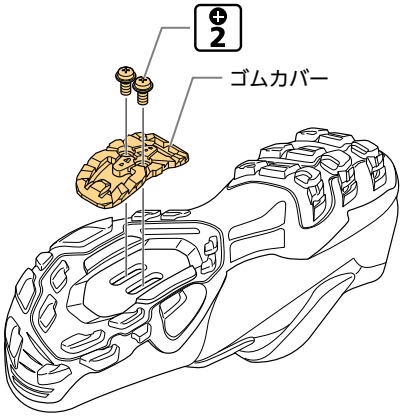
クリートの種類

使用するクリートによって解除モードが異なります。

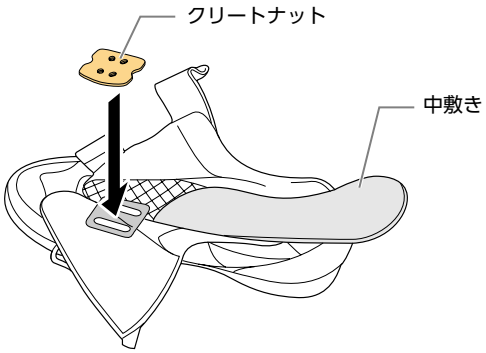
使用するクリート		解除モード
シングルモードクリート	SM-SH51（ブラック）	かかとを外側にひねった場合のみ解除できます。
マルチモードクリート	SM-SH56（シルバー、ゴールド）	多方向に解除が可能です。

クリートの仮止め

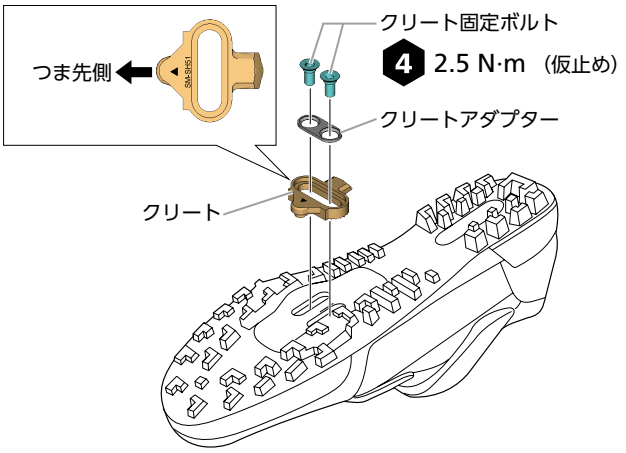
1. **クリート取付け穴のゴムカバーを取外します。**
   * シューズの機種によっては、この作業が不要な場合もあります。



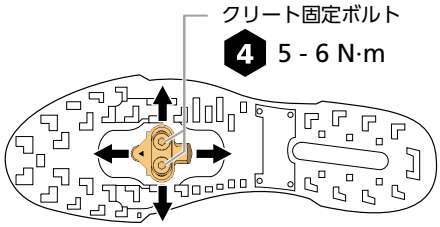
2. **クリートナットをセットします。**
   中敷きを取外し、長穴に沿ってセットしてください。
   * シューズの機種によっては、この作業が不要な場合もあります。



3. **クリートを仮止めします。**
   図のように各部をセットし、クリート固定ボルトで仮止めします。
   クリートは左右の区別はありません。どちらの靴へもご使用いただけます。



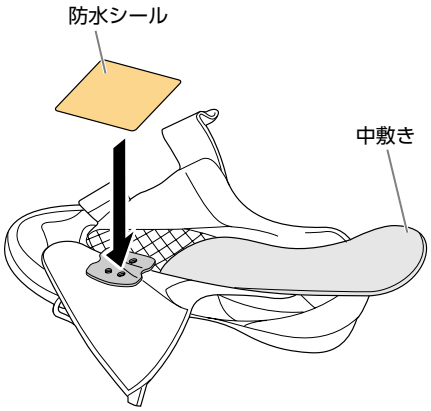
クリート位置の調整と固定



1. **最適なクリート位置を確認します。**
   片足ずつ調整と確認を繰り返し、最適なクリート位置を決定してください。
   * クリート位置は、前後20 mm、左右5 mmの範囲で調整が可能です。
2. **クリートを確実に固定します。**
   2つのクリート固定ボルトが規定トルクになるまで左右交互に締付けてください。

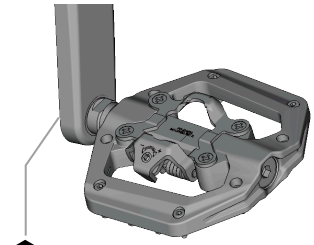
防水シールの取付け

1. **防水シールが同梱されているシマノシューズの場合は、クリート固定後に防水シールを貼ってください。**
   中敷きを取外し、防水シールを貼ります。



クランクへの取付け

1. **ねじ部へ少量のグリスを塗布します。**
2. **ペダルを取付けます。**
   右ペダルは右ねじ、左ペダルは左ねじです。



6 35 - 55 N·m

使用上の注意

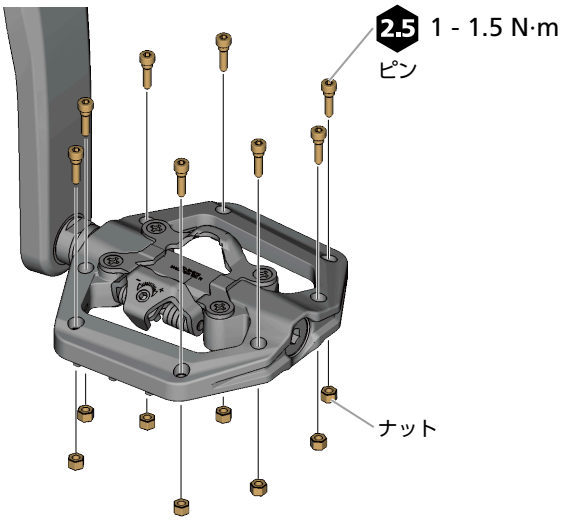
- 左(L)右(R)の刻印に注意してください。

右ペダル	左ペダル
	
右ねじ	左ねじ

調整

ピンによるグリップ力の調整

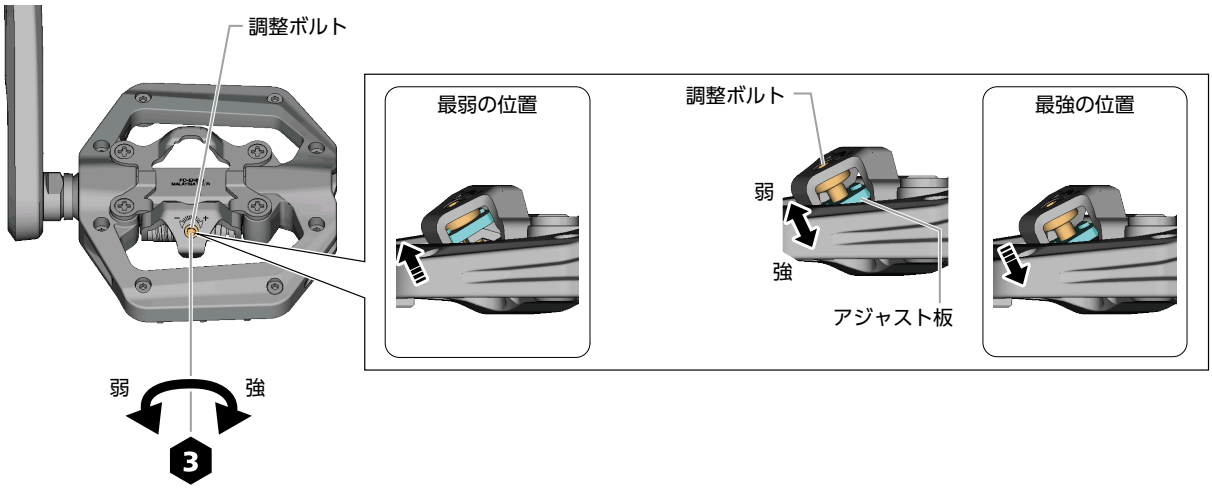
ピンを脱着し靴底とペダルのグリップ力を調整してください。



メンテナンス

ペダルのクリート固定力調整

1. **調整ボルトを回転させ、ビンディング解除時に最適なクリート固定力になるように調整します。**
   - 調整ボルトを時計方向に回すとクリート固定力が強くなり、反時計方向に回すとクリート固定力が弱くなります。
   - 調整ボルト1クリックで1段階調整できます。1回転は4クリックです。
   - 調整ボルトは、各ビンディングの後部にあり、両ペダルで計2ケ所あります。
   - 全ての箇所のクリート固定力がそれぞれ等しくなるように、アジャスト板の位置および調整ボルトの段階数で確認してください。



使用上の注意

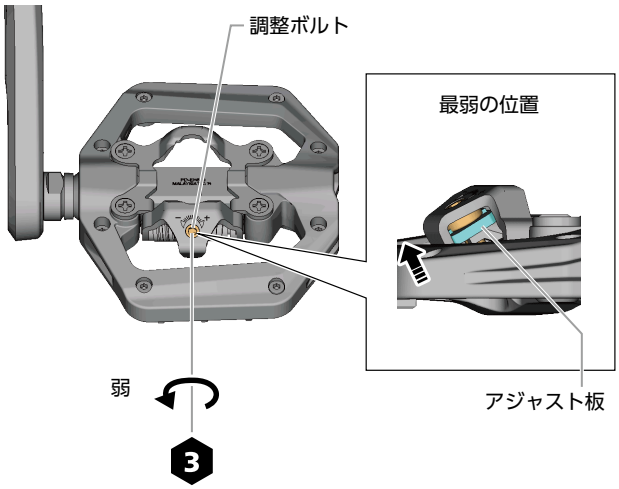
- 不意にクリートが外れたり、意図したときに外れなかったりすることを防ぐためにも、クリート固定力の調整を必ずおこなってクリート固定力を確認してください。
- クリート固定力にばらつきがあると左右で脱着の感覚が異なるため、クリートの脱着が難しくなるおそれがあります。クリート固定力は左右とも、同じように調整してください。

SPDユニットの交換方法

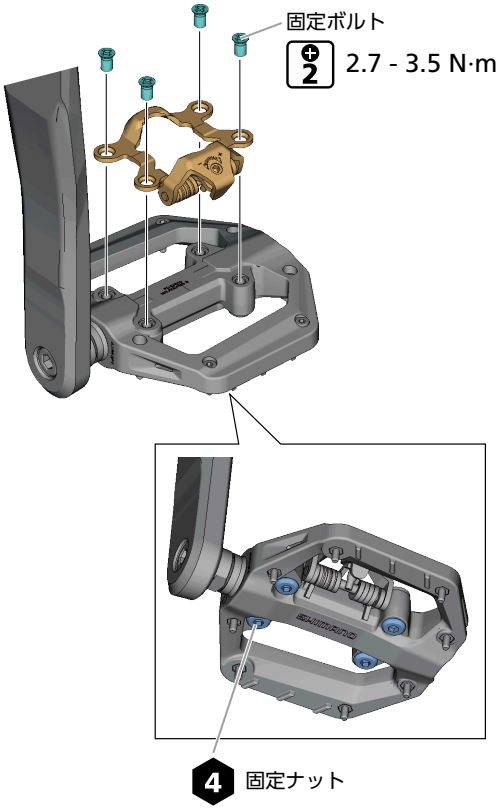
使用上の注意

- クリート、体カバーは消耗品ですので、定期的に交換が必要です。
  摩耗し解除が重く感じたり、軽く感じたりした場合、早めに新しいクリート、体カバーと交換してください。
  体カバーを交換する場合は、以下の手順でSPDユニットごと交換してください。

1. **ビンディング部のバネ力を最弱にします。**
   ペダル体の調整ボルトを回して調整してください。



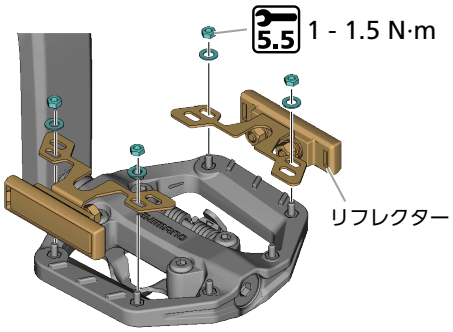
2. **図のようにSPDユニットを交換します。**
   六角レンチで固定ナットを固定し、固定ボルトを緩めて（締めて）ください。
   4つのボルトを均一の強さで締めてください。


固定ボルト
2
2.7 - 3.5 N·m
4
固定ナット

リフレクターの取付け / 取外し

1. **図のようにリフレクターを取付けます。**

   リフレクター：SM-PD70B



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
Tel. 0120-495-440（通話料無料）
Fax.072-243-7847

株式会社シマノ
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地